

IgE 検査に関する「よくある質問 (FAQ)」

【昆虫アレルゲン】

Q1. ハチはアレルゲン材料にどの部分を使用していますか?

A1. 虫体ではなく、ハチの毒嚢を使用しています。

Q2. スズメバチにはイエローフェイスやホワイトフェイスなどの種類がありますが、アレルゲンの原料にはどの種類を使用していますか?

A2. i3 スズメバチにはイエロージャケット (クロスズメバチ属) を使用しています。

イエローフェイスやホワイトフェイスは他社メーカーで使用されている種類です。



Q3. ハチが陽性の場合、アナフィラキシーショックを起こすのでしょうか?

A3. 一般的に特異的 IgE が陽性でもアレルギー症状が出るわけではありません。また アナフィラキシーショックなどの全身症状は特異的 IgE 抗体が関与するアレルギー反応とされていますが、ハチ毒そのものによる反応の場合もあり、その場合は特異的 IgE が陰性となる可能性があります。また、局所反応でも刺傷部位の腫脹が広範囲に数日続くような例は特異的 IgE の陽性率が高く、次回刺傷時にショックなどの全身症状を起こす危険性が高いとされています。

Q4. ガやヤブカ (属)、ゴキブリはアレルゲン材料としてどの部分を使用していますか?

A4. ガはカイコガの翅、ヤブカはヤブカの虫体全部、ゴキブリはチャバネゴキブリの虫体全部を使用しています。カイコガの翅の抗原性は野生のガやチョウとほぼ同等とされています。また、蚊刺で測定できるのはヤブカ (属) のみでユスリカ (成虫) は吸入性アレルゲンであり、死骸が細かい塵となり、吸入することで喘息や鼻炎などの原因となります。